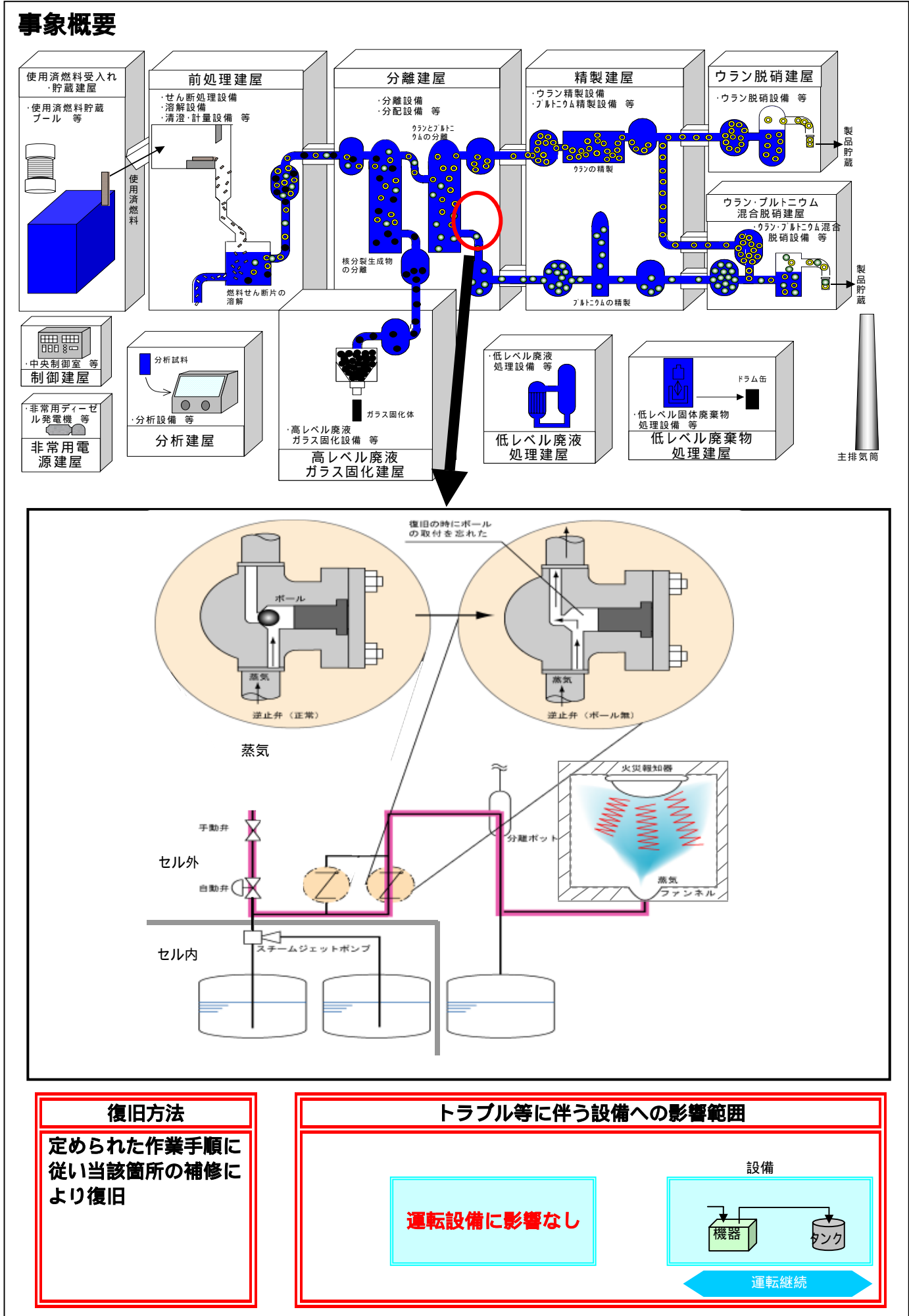


再処理工場が発生が予想されるトラブル等とその対応 (No.2 - 11)

件名	逆止弁の内部構造物の復旧ミスによる蒸気漏えい																		
事象の概要 (1) 発生場所: 機器 (2) 設備の概要 (3) 発生の状況 (4) 概要 (5) 原因	分離建屋: 第1酸回収工程 液体廃棄物に含まれる使用済硝酸を再利用するため、使用済硝酸を硝酸と水に分離し、硝酸を回収する設備。回収した硝酸を移送するために非放射性的な蒸気を駆動源とするスチームジェットを使用する。 保守・点検後の確認運転中 逆止弁の内部構造物が無いことに気づかず、スチームジェットへ蒸気を通気したため、通常逆止弁で止まる蒸気が分離ポットを介してファンネル(排水収集口)から噴出し、火災感知器が感知し、火災警報装置が作動。 *他の建屋も含め同種の作業においても、同様な事象の発生が予想される。 弁の組み立て時に部品の一部を組み込み忘れる作業ミス。																		
事象による影響 (1) 工場外への影響 (2) 安全性への影響 (3) 作業員への影響 (4) 他工程への影響	工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する分離建屋換気設備が稼働している室内での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は、スチームジェットを駆動するための非放射性的な蒸気の管理区域内における漏えいである。 安全上の問題は生じない。 逆止弁の内部構造物が無いまま蒸気を通気した場合、分離ポットにて“温度高”警報が発報し、蒸気の供給を停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。 作業員への影響は生じない。 放射性物質を含まない蒸気の漏えいであり、放射性物質による汚染、被ばくなどの影響は生じない。ただし、蒸気を取扱う設備でのトラブルのため、作業員は火傷防止のための安全保護具などを着用し、定められた保守作業手順に従い作業を行うことで、作業員への一般災害の影響を防止する。 他工程への影響は生じない。 保守・点検後の確認運転中に発生した事象であるため、他工程への影響は生じない。																		
対応の概要	(1) 火災警報装置は実火災による作動ではなく蒸気による作動であることを確認する。 (2) スチームジェットへの蒸気の供給を停止する。 (3) 定められた保守作業手順に従って、逆止弁の保守を行う。 保守終了後、逆止弁の作動確認を行い、異常のない場合は、定められた操作手順により運転を再開する。																		
公表区分*1	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)																		
情報区分*1	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <th>A情報</th> <th>B情報</th> <th>C情報</th> <th>ごく軽度な機器故障</th> <th>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</th> <th>不適合等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等						
トラブル情報			運転情報																
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等														



*1 'A 情報': 安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、'B 情報': 事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、'C 情報': A、B 情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象